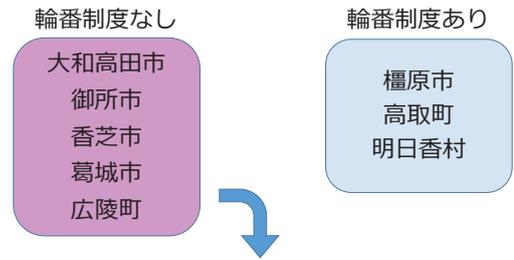


葛城地区二次輪番制度試行開始による救急搬送への影響と今後

奈良県広域消防組合 救急ワークステーション
吉井 克昌

背景 奈良県中和保健医療圏



平成30年4月～

葛城地区二次輪番制度として試行運用開始

背景 葛城地区二次輪番制度の概要

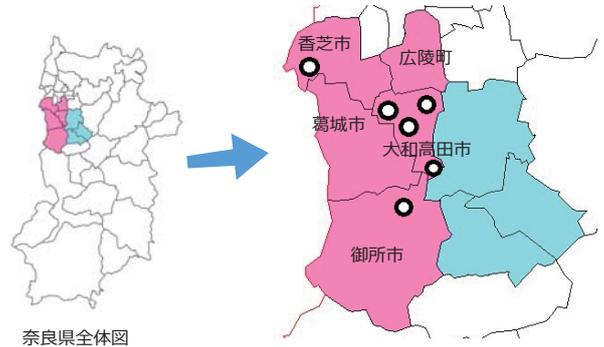
輪番対応時間

平日：18時～翌日9時
休日：9時～翌日9時
祝日は担当曜日の輪番病院が終日対応する

担当医療機関

大和高田市立病院	土庫病院
中井記念病院	吉本整形外科病院
香芝生喜病院	済生会御所病院

病院分布



奈良県全体図

目的

新たな地域二次輪番制度試行開始
当該地域管内（葛城地区）
発生した救急事案の搬送先の変化を調査
今後の展開について考察

対象

対象期間：2018年4月～6月（施策後群）
2017年4月～6月（施策前群）
対象事案：二次輪番制度対応時間帯の
葛城地区管内で発生した救急搬送事案
(病院間搬送を除く)

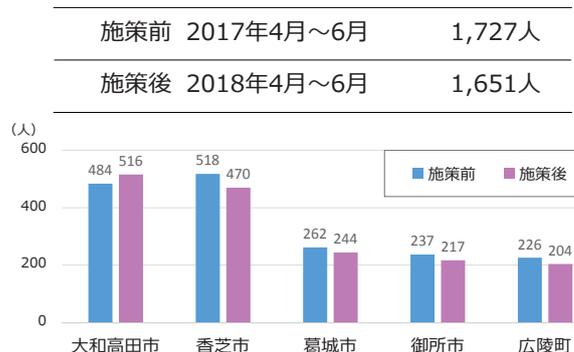
方法

□ 施策前後の比較

病院照会回数（1回決定率、4回以上の割合）
葛城地区管内収容率（全体、曜日別）
各医療圏への搬送状況

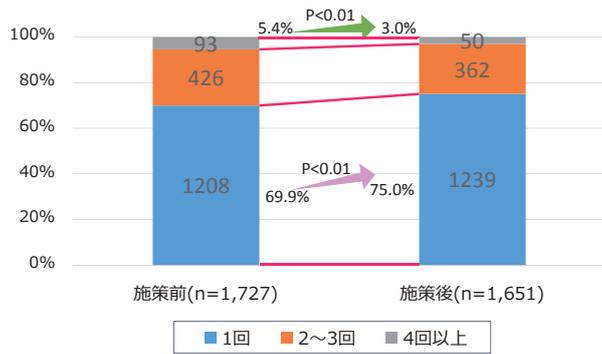
□ 施策後の各医療圏への収容率（市町別）

結果 搬送人員（二次輪番制度運用時間帯）



結果

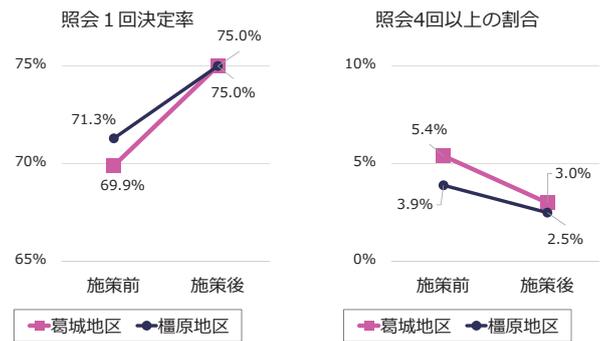
病院照会回数の変化



9

結果

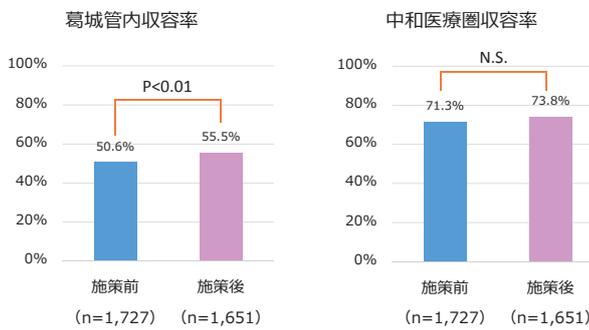
病院照会回数 (橿原地区との比較)



10

結果

管内収容率



11

結果

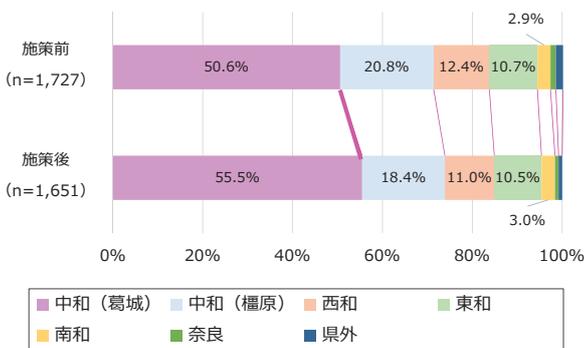
葛城管内収容率 (曜日別)



12

結果

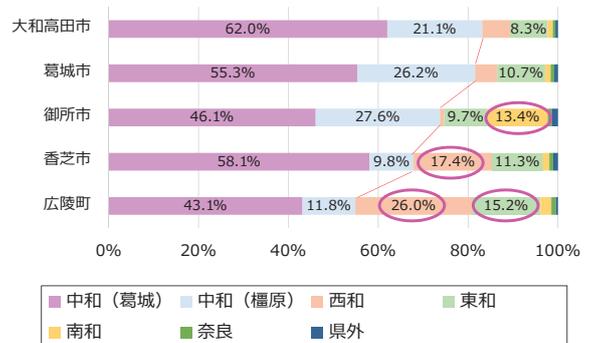
各医療圏への収容率



13

結果

実施後の各医療圏への収容率 (市町別 n=1,651)



14

考察

施策前後の比較から

- 照会回数4回以上が減少し 1回決定率が上昇
⇒ 医療機関照会回数の改善
- 葛城地区管内収容率が上昇
⇒ 輪番制度として効果あり (地域に貢献)
- 橿原地区への搬送減少
⇒ 橿原地区輪番への負担減少
- 他保健医療圏への搬送
⇒ かかりつけ医療機関照会の慣例

15

考察

今後の展開

- 二次輪番制度として一定の成果あり
- 地域・曜日により管内収容率に差
⇒ 医療機関までの距離が影響か?
救急隊員の輪番制度の認識少ない?
- 救急隊員への周知徹底と理解を深める
- 二次保健医療圏で輪番制度の可能性も視野に!

16